
僕は負け犬

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕は負け犬

【Nコード】

N0835V

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

「僕は負け犬」という題名の曲がビートルズにあります。

アルバイト先での話である。

えらいミスをやらかしてしまった。

その原因は、貧困が大きくからんでいた。しかし、すべてオレの責任にさせられた。これがアルバイトの現実である。

七月のある日、オレは、図書館に行った。

ソファに座り、筒井康隆の小説を読む。

「もう死のうかな……」

アルバイトはつらい。いくら働いても結婚できない。

外では雨が降っていた。

図書館員のおねえさんかわいいなあと思う。

オレは負け犬

オレは負け犬

癒えぬ毎日にドロップキック！

オレは負け犬

オレは負け犬

地獄の日々に空手チョップ！

オレは、小説を書いていた。

外では雨が降っていた。

書いてる途中、漫画が描きたくなってきた。

漫画を描いてるとギターが弾きたくなってきた。

人間には誰にでも悩みがある。

その悩みを芸術にするのだ。

アルバイトではできないこと。
もちろん、アルバイトの仕事にはアルバイトの工作的意味がある
が。

しかし、社会保障がないことに意味は見出せない。
オレはコーヒを入れて飲んだ。だいたいブラックだ。

オレは負け犬
オレは負け犬
行かないで君 もうどこにも！

オレは負け犬
オレは負け犬
世の痛みに耐えてくれ！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0835v/>

僕は負け犬

2011年7月21日19時50分発行